

# JR東海労なごや

2009年6月9日 No. 766  
JR東海労名古屋地方本部  
発行者：丹羽成生  
編集者：教宣部

## 『不当判決を許さず、控訴審勝利6・1決起集会』開催



6月1日、愛知県勤労会館において、JR東海労名古屋地本と加藤誠二君と共に闘う名古屋の会は、「不当判決を許さず、控訴審勝利6・1決起集会」を開催しました。集会には、名古屋地本組合員はもとより家族、OB、JR貨物労組の仲間も駆けつけ、圧倒的な成功を勝ち取ってきました。加藤誠二さんは、「窃盗罪」をでっち上げられ、刑事裁判では不当にも有罪判決を、民事裁判では棄却をされました。

集会は、不当極まりない判決を粉砕し、新たな闘いに向かうために、名古屋地本全組合員が総決起しました。

共に闘う会・西川会長、本部・鈴木委員長、JR貨物労組東海地本・田形委員長、地本OB・原会長、JR総連議員団副団長・楠議員から連帯の挨拶を受け、中津川市議・原昌男さんからは、共に闘うメッセージが紹介されました。

最後に、9月7日から始まる控訴審勝利に向け、参加者全員で力強い団結ガンバローを行い終了しました。

名古屋地本と加藤誠二君と共に闘う名古屋の会は、加藤誠二さんと美世志会7名の完全無罪と職場復帰を必ず勝ち取る為に、さらに広く社会に訴えながら仲間を増やし、勝利に向けて奮闘していきます。

